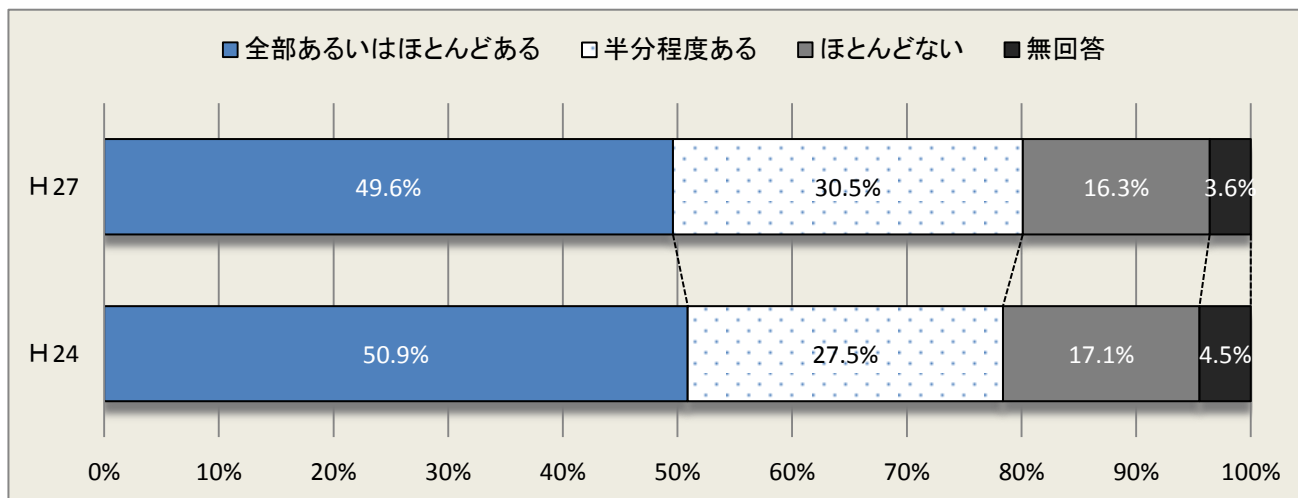


⑥歯の健康について

(30) 現在のご自身の歯の本数はどのくらいありますか。

※「全部あるいはほとんどある」(49.6%)、「ほとんどない」(16.3%)はH24調査より若干の減少。「半分程度ある」(30.5%)は、若干の増加。

○平成24・27年度比較

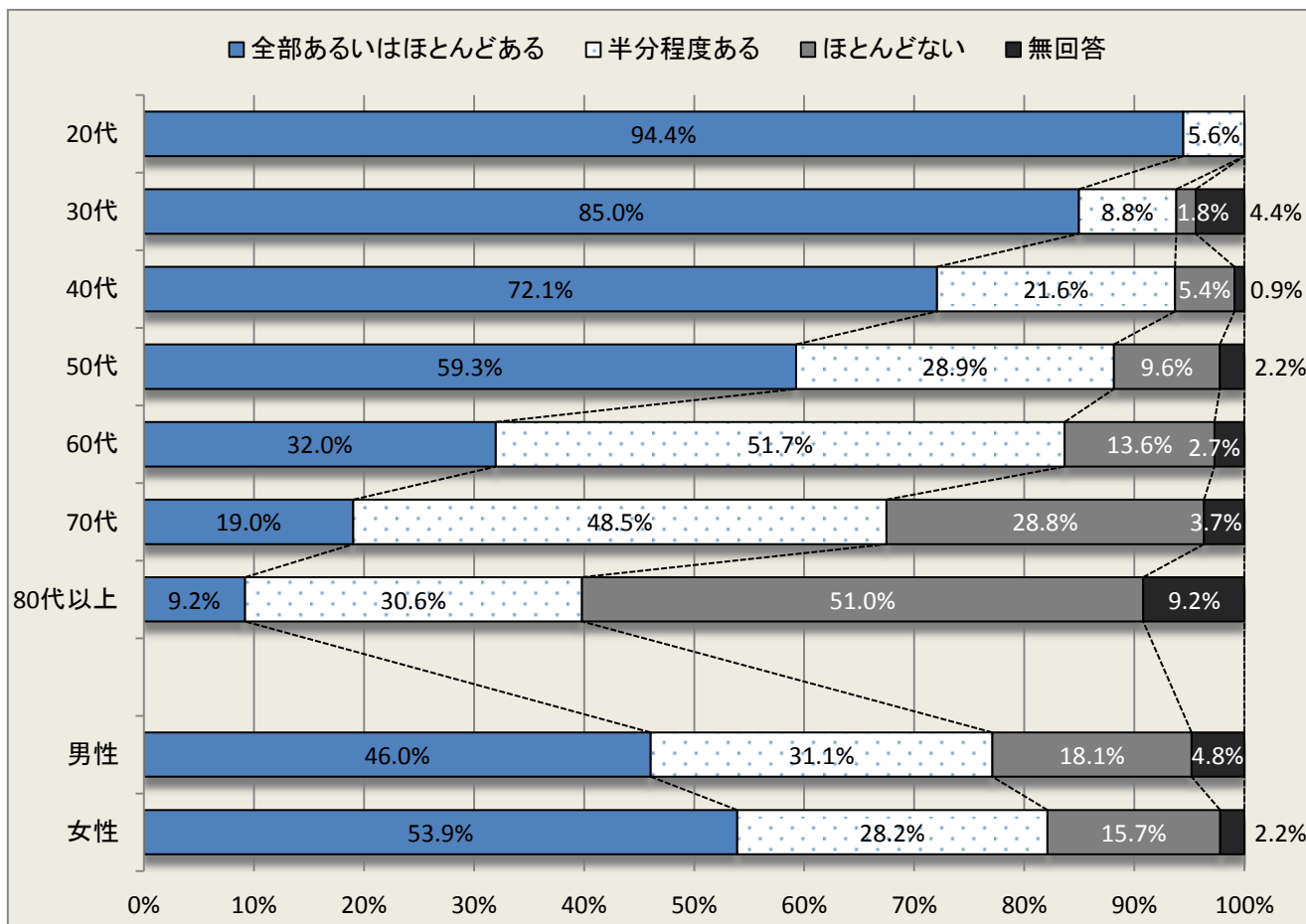


※年代が増加するとともに「全部あるいはほとんどある」が減少していき、60代に入ると3割強まで落ち込み、70代が2割、80代では1割まで低くなる。

「ほとんどない」については、30代ごろから増えはじめ、80代以上になると5割となる。

男女別では、男性よりも女性の方が「全部あるいはほとんどある」の割合が多い。

○年齢・性別による集計



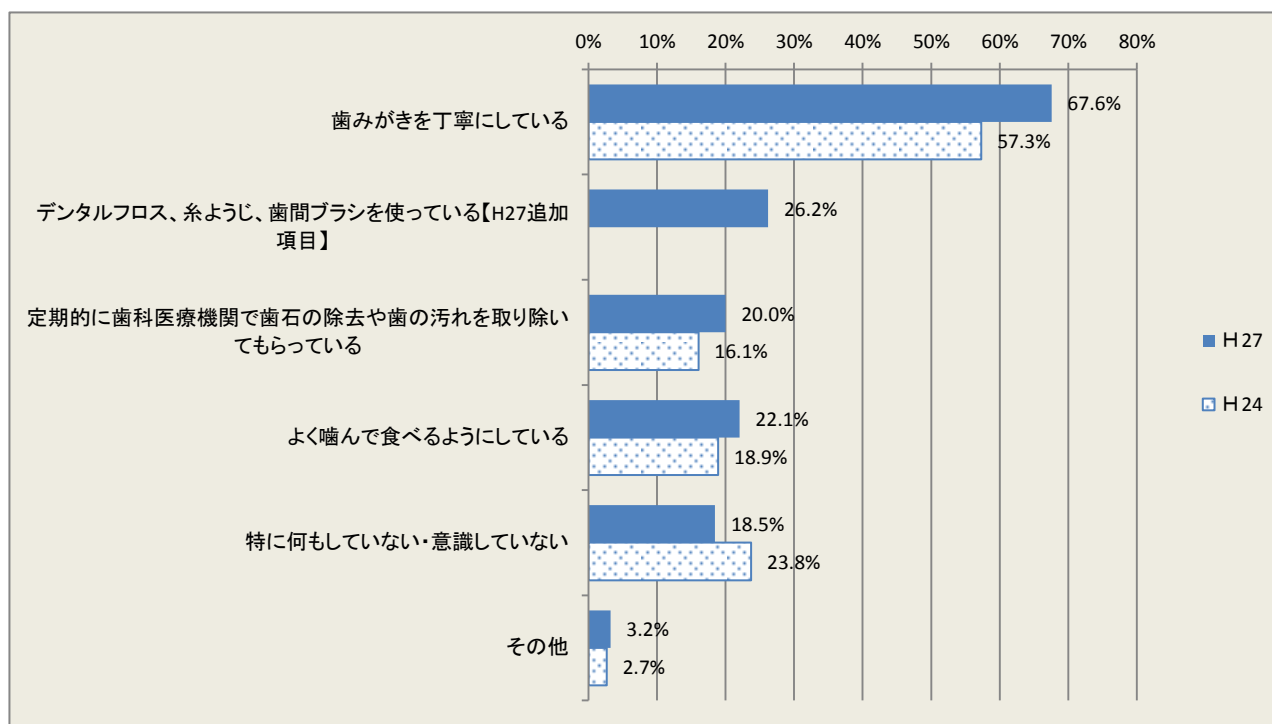
(31) 歯の健康のために行っていることはありますか。(複数回答)

※最も多いのは「歯みがきを丁寧にしている」(67.6%)、次に「デンタルフロス、糸ようじ、歯間ブラシを使っている」(26.2%)、「よく噛んで食べるようにしている」(22.1%)と続き、全体的にH24調査より若干の増加。

歯の健康を維持するためには「歯みがきを丁寧にしている」だけでは難しいため、それ以外の項目となる「デンタルフロス、糸ようじ、歯間ブラシを使っている」や「定期的に歯科医療機関で歯石の除去や歯の汚れを取り除いてもらっている」を増やして行く必要がある。

○平成24・27年度比較

H27回答項目追加



○その他の記載内容

※()内の数字は、同様の回答をした方の人数

入れ歯 (8)	電動歯ブラシ、音波歯ブラシの使用 (3)
食後の歯みがき (2)	入れ歯の洗浄 (2)
洗口液の使用 (2)	意識はあるが、歯医者に行く暇がない
歯ぐきを磨く	障害のため通える歯医者がない
舌も洗う	硬いものを食べる
食後のうがい	介護員による口腔ケア
悪くなったら歯医者に行く	

※「歯みがきを丁寧にしている」は、80代以上を除くと6割から7割と、年代による差はあまり見受けられない。

「デンタルフロス、糸ようじ、歯間ブラシを使っている」や「定期的に歯科医療機関で歯石の除去や歯の汚れを取り除いてもらっている」は、20代と80代以上の割合が低くなっている。

○年齢別集計

